

2024年6月24日

東洋スチレン株式会社

**国際持続可能性カーボン認証「ISCC PLUS 認証」取得について**

東洋スチレン株式会社(本社:東京都港区、社長:石塚賢二郎、デンカ株式会社持分 50%、日鉄ケミカル&マテリアル株式会社同 35%、株式会社ダイセル同 15%、以下「当社」)は、五井工場および君津工場で生産するスチレン系樹脂について、持続可能な製品の国際的な認証制度の一つである ISCC PLUS 認証を取得いたしました。

ISCC PLUS 認証は、リサイクル原料やバイオマス原料といった持続可能な原料を用いた製品を、サプライチェーン上で管理・担保する国際的な認証制度です。本認証取得により、マスバランス方式(\*1)によって割り当てた ISCC PLUS 認証製品の提供が可能となります。

当社は、2024年3月に竣工したケミカルリサイクルプラントで得られる再生スチレンモノマーにて、持続可能性が保証されたスチレン系製品を提供してまいります。

同時に2050年のカーボンニュートラル実現を見据え、環境負荷低減に対する社会やお客様のニーズに真摯に向き合い、ケミカルリサイクルをはじめとしたさまざまなリサイクルソリューションの提供を通じて、サーキュラーエコノミーの実現に努めてまいります。

当社は、ISCCの最新の規定に則り、ISCC PLUS 認証の要求事項に準拠することを約束し、宣言します。

(\*1)マスバランス方式とは、異なる原料(例:石油由来原料と廃プラスチック由来のリサイクル原料)が混合される場合に、特定の原料の投入量に応じて生産する製品の一部にその特性を割り当てる管理方式です。

※デンカ株式会社及びデンカグループの ISCC PLUS 認証取得状況はデンカホームページを参照ください。

**【お問い合わせ先】**

管理本部 または 技術本部 サステナビリティ推進室  
電話:03-3519-5600

以上